

留萌 広報

その美しさに息を呑むほどの夕陽と世界三大波濤のまち



留萌市公式LINE
QRコード

表紙 / 日本生命保険相互会社旭川支社主催の卓球教室の様子

特集1 / 5つの「核・拠点形成」づくり シリーズ2

特集2 / 中学校部活動の地域移行について

特集3 / 令和5年度留萌市平和都市宣言啓発事業

特集4 / 自主防災組織助成金制度

特集5 / 市民まちづくりアンケート集計結果

2023 **8** 月号

NO.785

特集 日本海振興と留萌地域活性化に向けた 5つの「核・拠点形成」づくり シリーズ2

民間企業等と連携した「①アウトドア観光の拠点」「②未来志向型教育の拠点」「③食料安全保障の拠点」「④再生可能エネルギーの拠点」「⑤食品製造の拠点」といった5つの核・拠点形成づくりによる新しい産業の創出と雇用・関係人口増に向けてチャレンジし、本市の持続的な発展を目指します。8月号では、「③食料安全保障の拠点」について掲載します。

問 市・農林水産課 TEL 42-1837

3 食料安全保障の拠点づくり【小麦倉庫】

■背景

- ①国際情勢の変化や自然災害などを背景に、食料安定供給リスクの高まり
- ②太平洋側の港に集中する物流機能の平準化により想定されている千島・日本海沖地震などの大規模災害時のリスク分散
- ③トラック輸送の大型化、働き方改革における労働時間規制への対応
- ④現留萌港小麦集出荷施設の老朽化（昭和42年建設）



食料安全保障を踏まえた留萌港背後圏域（上川・北空知・留萌地区）
における農産物の保管・流通機能の拠点形成



留萌港小麦集出荷保管施設（小麦サイロ）整備事業

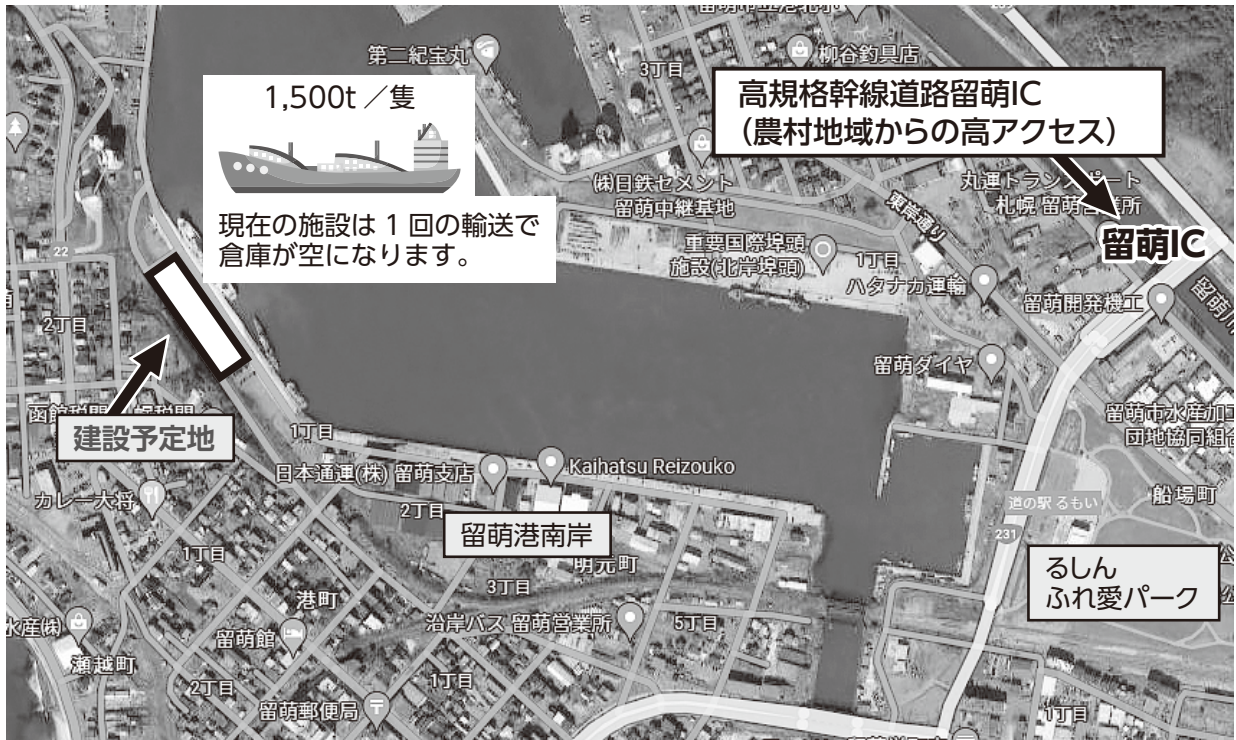
道産小麦の安定的な国内流通体制の確保と、品質保持を図るための集出荷保管施設の整備（500tサイロ×6本=3,000t貯蔵。荷受、船積、付帯施設）

年間取扱数量 1.5万t (R3) → 年間 3.6万t

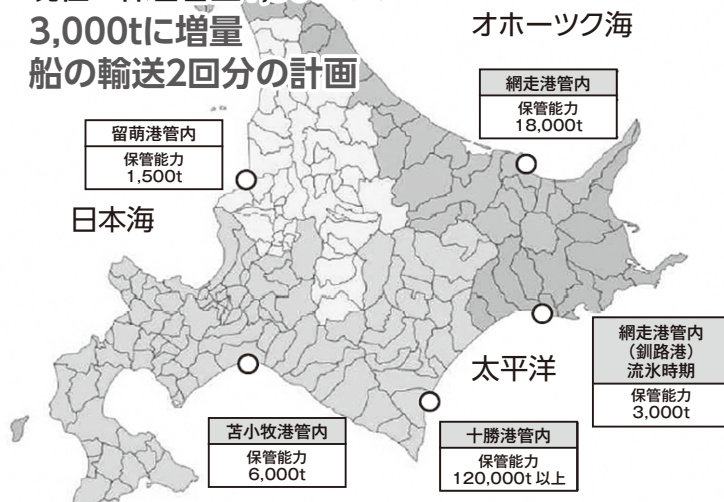
■効果

- ・留萌港に農産物の出荷拠点を整備することで輸送業務や荷役業務が安定的に確保され、雇用の確保と留萌港の活性化が図られます。
- ・留萌管内をはじめ、近隣産地の農産物の安定流通体制が確保され、需要に応じた生産体制の強化による生産振興が図られます。
- ・高規格道路を活用した物流ネットワークの構築により、輸送道路の強靱化対策に向けた整備が期待できます。

建設予定地



現在の保管容量1,500tから
3,000tに増量
船の輸送2回分の計画



道産小麦は、道内5か所の港から輸送されており、日本海側は「留萌港」だけです。

小麦まめ知識

- ・小麦の8～9割は外国から輸入
- ・小麦の自給率(カロリーベース)は15%ほど
- ・国産小麦の6割強は北海道産小麦
- ・道産小麦の8割程は本州の製粉会社などへ出荷
- ・国は小麦の増産を推進
- ・食料の安定供給に関するリスク検証(2022)で輸入小麦は「重要なリスク」に評価
- ・国産小麦の安定供給が重要

食料の安全保障、物流の合理化を図る拠点として

留萌港から北海道産小麦を安定して搬出することは、国産小麦の流通・消費体制において重要な役割を担っています。

現状は取扱数量が少ないため、影響が小さいと思われていますが、今後、輸送コストの更なる増大が想定されており、製粉会社や小麦の生産者などへの影響が心配されています。

小麦の増産は、国の食料安全保障施策として進められていることから、留萌市ではJAるもいなどの関係機関と留萌港の特質性や、過剰投資にならずにかつ、安定的に産地からの輸送や保管、船積みができる施設の内容について意見交換を行っています。

また、活用可能な国の補助メニューを洗い出し、初期投資の負担を軽減した上での事業化に向けて準備を進めています。



中学校部活動の地域移行について

市では市内中学校の部活動の地域移行について、地域の実情に応じて早期の実現を目指します。

特集

問 市・教育政策課

TEL 42-3006

部活動の地域移行とは

▼部活動の地域移行とは、スポーツ庁・文化庁の有識者会議で提言された、公立中学校における休日の部活動を学校外部に移行する部活動改革の1つです。従来の部活動では、主に教職員が指導を行いますが、部活動の地域移行では外部の部活動指導員が行うこととなります。

令和5年度から令和7年度末までの3年間で「改革推進期間」とし、地域移行に向けた準備や部分的な実施を予定しています。

部活動の地域移行が進む背景について

● 少子化による生徒(部活動)の減少

今後、生徒数が減ることにより部員が集まらない部活動が増え、特にサッカーや野球などのチームスポーツができなくなる状況が考えられます。



複数の学校生徒が地域移行によって集約することにより、人員の確保につなげることができます。



● 教職員の働き方改革

教職員にとって部活動は、恒常的な長時間労働に繋がっており、さらに休日においても指導や大会への引率を行うことにより、大きな負担となっています。



地域の人材が部活動の指導を行うことにより、教職員への負担を軽減させることができ、より授業に注力しやすい環境の整備へとつなげることができます。

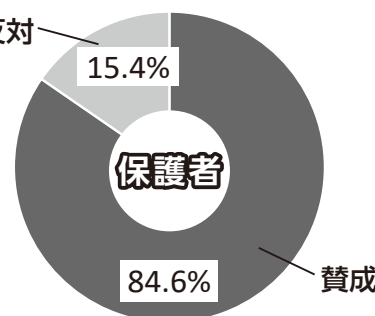
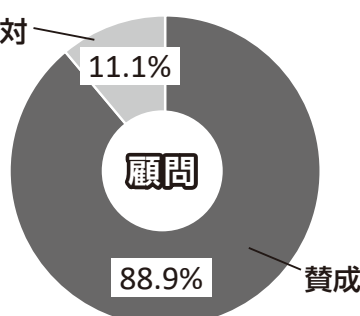
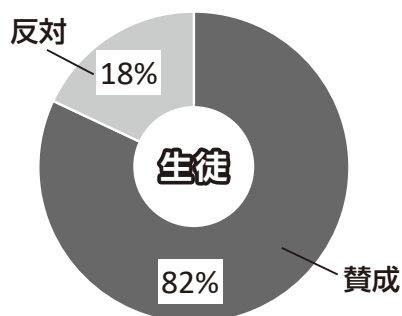
これまでの取り組み

1. アンケート実施

中学校2校の教職員・保護者・生徒に対して部活動の地域移行についてのアンケートを実施し、地域移行に賛成との声を多数いただきました。



地域移行に賛成か反対か



2. 留萌市部活動の在り方検討委員会の設置

学校関係者、顧問、保護者で検討委員会を設置し、留萌市の部活動の在り方について4回の協議を行いました。

- | | | |
|-----|---------------------------|----------------|
| 第1回 | 部活動の現状について | (令和4年10月11日開催) |
| 第2回 | 留萌市における部活動の在り方に関する提言について | (令和4年11月1日開催) |
| 第3回 | 部活動に係る保護者負担について | (令和4年11月30日開催) |
| 第4回 | 種目別ヒアリング結果と令和5年度の取り組みについて | (令和5年3月20日開催) |

3. 提言書の提出

平日を含めた地域移行の早期実現に向けた13項目として示され、令和4年12月6日、検討委員会より教育長あてに提出がありました。

◆提言書の内容

- | | | |
|-------------------------------------|-------------------------|------------|
| ① 「平日を含めた地域移行の早期実現」 | ② 「生徒数、学校規模に応じた部活動の適正化」 | |
| ③ 「種目に応じた部活動の運営手法の検討」 | ④ 「指導者の質・量の確保」 | |
| ⑤ 「地域ぐるみのサポート体制の確立」 | ⑥ 「指導を希望する教員等の在り方」 | |
| ⑦ 「施設確保と移動手段の検討」 | ⑧ 「財源の確保」 | ⑨ 「会費の在り方」 |
| ⑩ 「競技志向ではなく、適度な頻度で楽しく活動できる部活の設置の検討」 | | |
| ⑪ 「実施主体の明確化（事務局機能・受け皿団体の想定）」 | | |
| ⑫ 「危機管理体制の整備（安全保険など）」 | ⑬ 「大会参加への対応」 | |

4. 種目別打ち合せ会議の実施

検討委員会では、種目ごとに打ち合せ会議を実施し、各種目の現状や地域移行の課題について意見交換会を行いました。

◆開催状況（令和5年2月開催）

- ・吹奏楽部 ・卓球部 ・バレー部
- ・陸上部 ・サッカー部 ・野球部
- ・バスケットボール部
- ・ソフトテニス部



令和5年度における取り組みについて

◆休日における段階的な部活動地域移行の開始

市では、検討委員から提出された提言書をもとに、スポーツ・文化団体や学校、保護者と協議を進め、中体連終了後の7月を目標に協議が整った種目から、段階的な部活動の地域移行を目指していきます。

特集

令和5年度留萌市 平和都市宣言啓発事業

戦争のない平和な未来のために…

問 市・総務課

TEL 42-1801

▼終戦から78年を迎えた現在、戦争経験者の高齢化は進み、戦争の記憶の風化や若い世代を中心とした平和意識の低下・希薄化が強く懸念されています。

戦争のない平和な未来の実現を目指し、次の世代へ戦争の悲惨さ、平和の大切さや尊さを改めて伝えていきましょう。

昭和59年に「平和都市」を宣言

「留萌市は次のとおり平和都市となることを宣言する。

真の平和を希求することは、人類共通の願いであり、この崇高な理想実現のため、常に努力を続けて行かなければならない。私たち市民は、今日の緊張した国際情勢を認識し、我が国の非核三原則の堅持はもとより、核戦争の脅威を排除するため、地球上から永久に核兵器が廃絶されることを強く願うものである。

ここに留萌市は恒久の平和を願い幸せな市民生活を守る決意を表明し、非核平和都市を宣言する。」

昭和59年5月3日

- 【希求】 願い求めること 【崇高】 何も比較できない偉大さ
- 【堅持】 かたく守って他に譲らないこと

留萌市の平和啓発事業

平和の集い『留萌市平和祈念式典』(戦没者・殉難者追悼式)

▼戦没者や戦争犠牲者の追悼にあわせ、戦争の悲惨さを後世に伝え、平和の大切さを改めて思い起こしてほしいという思いを込めた式典です。

日 8月18日(金) 13:00～

所 市中央公民館 講堂

問 市・総務課 TEL 42-1801



▲留萌市平和祈念式典

●ご協力をお願いします

下記の日程でサイレンを吹鳴いたしますので、1分間の黙とうをお願いします。

- ◎全国戦没者追悼式 8月15日(火) 12:00～
- ◎留萌市平和祈念式典 8月18日(金) 13:00～
- ◎北海道戦没者追悼式 8月30日(水) 12:00～

▼三船殉難事件の慰霊碑として建設された「平和の碑」



昭和20年8月22日、留萌市の近海で樺太からの引揚げ者を乗せた三隻の船が、旧ソ連軍の潜水艦による攻撃を受け、1,708名が犠牲となった「三船殉難事件」が起きました。

この事件の犠牲者の慰霊のため、昭和37年に留萌市の千望台に慰霊碑が建設されました。その後、慰霊碑は「樺太三船殉難 平和の碑」として再建され、現在は海のふるさと館横の緑地に移設され、訪れる人が犠牲者の冥福と平和を祈っています。

※詳細は留萌市教育委員会生涯学習課HPに掲載の冊子「留萌沖三船遭難～終戦秘話～」をご覧ください。

●原爆資料展・メッセージコーナー設置

【広島・長崎原爆パネル展】

▼昭和20年8月に2発の原子爆弾により21万人以上の方の命が奪われました。その被害の様子をパネル展示しますので、この機会にあらためて戦争や平和について考えてみませんか。

日 程	会 場
7月21日(金)～8月6日(日) (水曜日を除く)	るもいプラザ まちなか賑わい広場
8月8日(火)～8月16日(水) (土、日、祝日を除く)	市・保健福祉センターはーとふる ロビー
8月18日(金)	市・中央公民館 平和祈念式典会場

【メッセージコーナー設置】

▼一人でも多くの市民が平和啓発事業の趣旨に賛同し、事業へ参加してもらえるように、「広島・長崎原爆パネル展」内にメッセージコーナーを設置し、観覧者からの感想や平和に対するメッセージを募集します。

問 市・総務課 TEL 42-1801

【平和の折り鶴】

▼一年を通して、平和への願いをこめた千羽鶴を募集しています。回収場所は市役所、はーとふる、健康の駅、市立病院に設置した専用ポストです。

留萌市平和祈念式典に捧げた後、広島市の「原爆の子の像」へ送付します。

※いただいた折り鶴を繋げて千羽鶴を作るボランティアも募集しています。関心のある方は市・総務課(42-1801)へご連絡ください。



▲皆さんから寄せられた折り鶴

●図書館で開催する事業

【平和資料展：平和への祈り～今に伝える戦争の悲劇～】

▼戦争の悲惨さや、戦争時の過酷な生活などを今を生きる人々に伝えるために、戦争に関する図書を展示・貸出します。

日 7月25日(火)～8月24日(木) (休館日を除く)

●展示図書 「留萌沖の悲劇」

「月刊ダン 昭和50年8月号終戦特集 留萌沖に消えた千七百人」

「樺太終戦秘話 三船殉難の記録」

【アニメ・記録映画上映会】

日 「戦争が終わった夏に」 8月13日(日) 10:30～／20日(日) 13:30～

「慟哭の証言」 8月13日(日) 13:30～／20日(日) 10:30～

問 市立留萌図書館 TEL 42-2300



特集

自主防災組織助成金 制度を活用しましょう

市では、地域防災力の向上に向け、自主防災組織の結成を推進しています。

問 市・危機対策室

TEL 56-5005

●自主防災組織とは

共助の一環である「自主防災組織」とは、主に町内会や自治会が母体となって、「**自分達の命や、地域は自分達で守る**」という考えのもと、地域住民が自主的に連携して防災活動を行う組織のことをいいます。



「自主防災組織」の主な役割として、

・災害発生前

- 防災備蓄品の購入・管理
- 災害を想定した防災訓練
- 地域住民への防災

などが挙げられます。

・災害発生時

- 地域住民の安否確認
- 救出、救護、消火活動
- 避難誘導、要配慮者支援

●自主防災組織に対する助成制度

留萌市では自主防災組織の設置・運営および活動の充実を図るため、2つの助成制度を設けています。



自主防災組織設置および運営助成金

→自主防災組織の設置および運営に対する助成として、1世帯につき100円を助成します。(自主防災組織設置の翌年度から申請が可能です。)

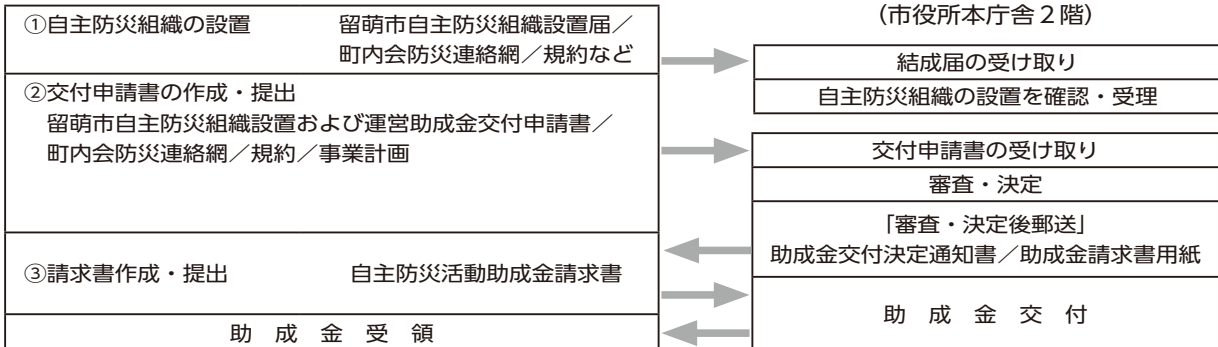
自主防災組織活動助成金

→自主防災組織の地域防災活動に対する助成として、自主防災活動に要する経費に対し10分の10以内、30,000円を上限として助成します。

●助成金交付までの流れ

自主防災組織設置および運営助成金

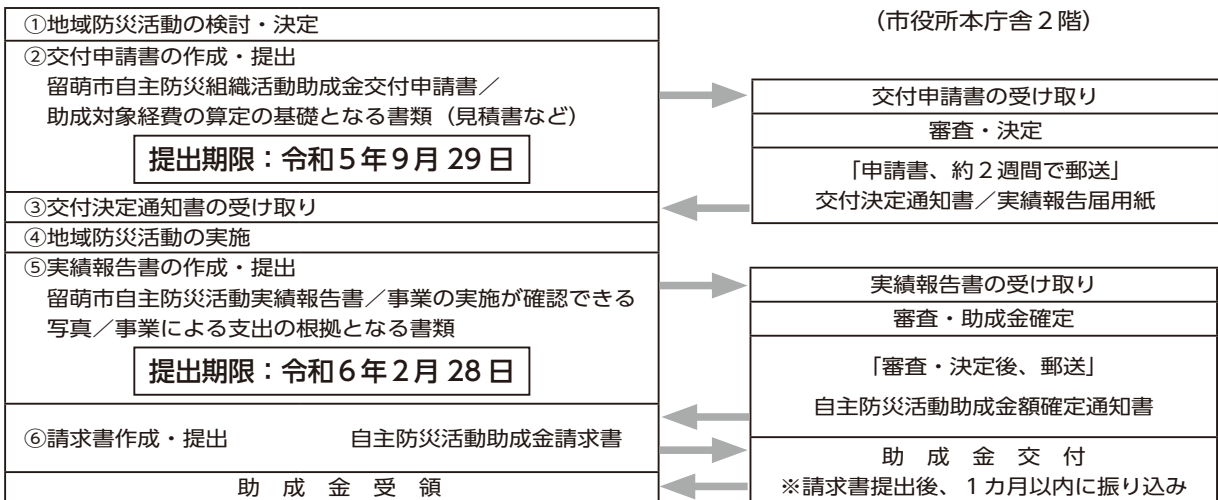
《自主防災組織》※すでに組織を結成している場合は②から



自主防災組織活動助成金

《自主防災組織》

《市・危機対策室》
(市役所本庁舎2階)



●自主防災組織の結成に向けて

自主防災組織を結成されていない町内会におかれましては、下記の「自主防災組織結成までの流れ」を参考に、結成についてぜひご検討ください。

①総会・役員会の場で協議

自主防災組織の設置に向けて、町内会の総会や役員会などの場で、会長や防災担当などが主導となり、話し合しましょう。

②規約や活動計画の作成

自主防災組織設置規約や活動計画を役員会などの場で相談しながら作成しましょう。
※ひな形は市・危機対策室にご用意しております。

③自主防災組織設置届を提出

自主防災組織設置届(規約、町内会連絡網等などの添付書類含む)を市・危機対策室に提出しましょう。

◎「自主防災組織の設置方法」、「自主防災組織の活動内容」に関する詳細などは、市・危機対策室(電話：56-5005)までお問い合わせください。



特集

市民まちづくりアンケート 集計結果

市では、「第6次留萌市総合計画（平成29～令和8年度）」を効果的・効率的に進めるため、「市民まちづくりアンケート」を実施しました。

問 市・政策調整課 TEL 42-1809

「市民実感」「住み心地」などを調査

▼「市民まちづくりアンケート」では、留萌市の住み心地やまちづくりについて、皆さんがどのような実感を持っているかを調査しました。

市では、集計結果に基づいて前年度の市政運営を検証し、市の業務内容などを見直していきます。

令和5年度の調査内容

対象：18歳以上の市民のうち、住民基本台帳を基に無作為で1,200人を抽出
期間：令和5年5月11日～31日
方法：配布・郵送
回答…郵送またはオンライン
内容：「市民実感」「住み心地」「今後のまちづくりの施策」ほか
全54問

● 回答者の属性(全5問) ※各回答人数の構成比(%)

【回答者数】409人(前年度比+30人) 【有効回答率】34.3%(前年度比+2.6^{ポイント}P) ※不着...6件

■回答者の性別

◇男性.....45.7%(187人) ◇女性.....54.3%(222人) ◇無回答.....0.0%(0人)

■回答者の職業

◇会社員.....27.9% ◇主婦.....20.0% ◇無職・退職.....15.9% ◇公務員.....19.8%
◇商・工・サービス業などの自営業.....2.9% ◇自由業.....1.0%
◇学 生.....1.0% ◇農・林・漁業...1.7% ◇その他.....9.3% ◇無回答.....0.5%

■回答者の年齢

◇18～29歳.....9.0%
◇30～39歳.....11.0%
◇40～49歳.....15.9%
◇50～59歳.....19.1%
◇60～69歳...23.0%
◇70歳以上...22.0%
◇無回答.....0.0%

■回答者の居住歴

◇1年未満.....3.7%
◇1年以上5年未満...10.8%
◇5年以上10年未満...6.8%
◇10年以上20年未満...11.0%
◇20年以上.....67.7%
◇無回答.....0.0%

■回答者の居住校区

◇留萌小学校区...32.8%
◇東光小学校区...32.0%
◇港北小学校区...2.9%
◇潮静小学校区...9.3%
◇緑丘小学校区...22.3%
◇無回答.....0.7%

市民実感（全40問）

▼「市民実感」では、皆さんが市政運営やまちづくりなどに対して持っている実感（イメージも含む）について調査しました。

■「実感度」ランキング・トップ10

順位（前年度）	調査項目	「そう思う・ややそう思う」割合 （前年度比ポイント）
1 → (1)	墓地の整備や火葬場の運営管理が適切に行われている	84.4% (+ 0.2 P)
2 → (2)	水道が、いつでも安心して利用できる	81.1% (- 0.4 P)
3 → (3)	消火活動や救急活動が迅速に行われている	78.5% (+ 0.1 P)
4 → (4)	生活排水や雨水が適切に処理されている	74.3% (- 0.9 P)
5 → (5)	各種検診の受診や保健指導などにより、健康に暮らせる	68.9% (- 5.5 P)
6 ↑ (8)	自然環境が保全され、ごみの減量やリサイクルなど廃棄物の適正な処理が行われている	62.1% (- 1.7 P)
7 ↓ (6)	子どもたちが安心して学べる教育環境が整っている	60.1% (- 9.0 P)
8 ↑ (9)	小・中学校において充実した教育が行われている	58.0% (- 4.3 P)
9 → (9)	快適で住みやすい住宅が確保されている	57.9% (- 4.4 P)
10 ↑ (12)	市民が利用しやすく、満足できる行政サービスが提供されている	57.2% (+ 2.3 P)

■「実感度」ランキング・ワースト3

順位（前年度）	調査項目	「あまりそう思わない・そう思わない」割合 （前年度比ポイント）
1 → (1)	商店街・中心市街地に魅力とにぎわいがある	90.0% (+ 0.6 P)
2 ↓ (3)	地元の企業に活気がある	82.7% (+ 4.4 P)
3 ↑ (2)	地域資源を生かした体験型観光や外国人観光客の受け入れ態勢の整備により、観光を目的とした交流人口の拡大はもちろん、国内外の都市と人や文化の交流が活発に行われている	77.5% (- 2.5 P)

市民実感 (全 40 問)

トップ3 「そう思う・ややそう思う」割合の伸び率

- ①留萌港に魅力や親しみを感じる + 5.9 P (前年度 19.8% → 本年度 25.7%)
- ②地域社会のデジタル化が進んでいる + 4.9 P (前年度 46.2% → 本年度 51.1%)
- ③幹線道路や生活道路が整備されており、安全に通行できる + 3.2 P (前年度 30.6% → 本年度 33.8%)

ワースト3 「あまりそう思わない・そう思わない」割合の伸び率

- ①日常生活において、犯罪にあうことなく安心して暮らせる +10.9 P (前年度 30.9% → 本年度 41.8%)

主な理由・暗がりや人目につきにくい場所があるから
 ・地域で見守る防犯活動が十分でないから
 ・まち全体の防犯に関する意識が低いから

- ②ケガや病気のときに安心して医療を受けられる + 8.5 P (前年度 63.6% → 本年度 72.1%)

主な理由・高度な医療を受けることができないから
 ・診療科目が不足しているから
 ・病院や診療所の数が不足しているから

- ③健全な財政運営や効果的・効率的な行政運営が行われている + 7.2 P (前年度 53.5% → 本年度 60.7%)

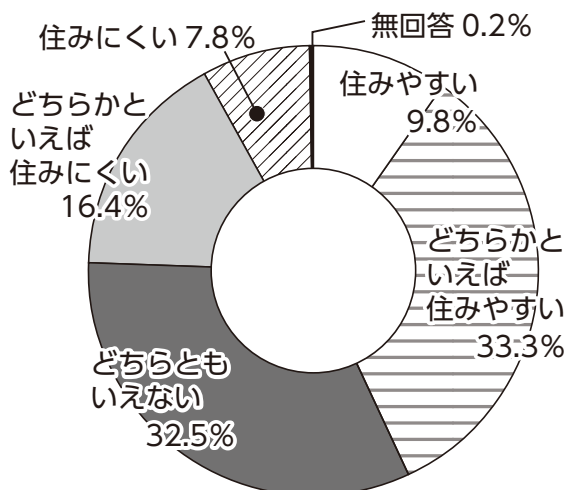
主な理由・市の財政状況に不安があるから
 ・事業の効果やコストが分かりにくいから
 ・行政運営の効率化がすすんでいないから



住み心地 (全 5 問)

▼「住み心地」では、留萌市の住みやすさや今後も住み続けたいと感じているかについて調査しました。

■留萌市の住み心地について、どう感じますか？



■これからも留萌市に住み続けたいと思いますか？

◇住み続けたい 38.9%

主な理由・まちに愛着があるから 23.1%
 ・親戚や知人が多いから 21.9%
 ・自然に恵まれているから 18.8%

◇他の市町村に移りたい 28.8%

主な移住先・札幌市 43.2%
 ・旭川市 21.2%
 ・その他の道内市町村 22.9%
 主な理由・保健・医療体制が充実していない 20.0%
 ・買い物に不便 16.6%

◇どちらともいえない 30.1%

◇無回答 2.2%

今後のまちづくりの施策（全1問）

▼「今後のまちづくりの施策」では、今後のまちづくりのために力を入れるべき施策について、20項目（その他を含む）の中から3つを選択してもらいました。アンケートの結果は、次のとおりとなりました。

■各項目の回答数

①地域産業の振興.....	102	⑪社会教育の充実.....	16
②一次産業の振興と地産地消の促進.....	92	⑫教育環境の充実.....	37
③港湾・物流の確保.....	29	⑬子ども・子育て支援の充実.....	122
④市の魅力の創造と発信.....	135	⑭安全・安心な地域づくり.....	44
⑤協働による地域づくり.....	15	⑮安全・安心な暮らし.....	78
⑥健康の増進と地域医療の充実.....	103	⑯安全・安心な都市機能.....	28
⑦地域包括ケアシステムの充実.....	18	⑰快適な住環境と自然環境.....	59
⑧地域福祉の充実.....	49	⑱快適な都市機能.....	64
⑨社会保障の充実.....	71	⑲行財政改革の推進.....	64
⑩学校教育の充実.....	46	◎その他.....	15

自由回答から一部抜粋（記述総数 158 件）

▼自由回答として、さまざまな意見や、要望を多数いただきました。

- ・留萌線廃止により駅周辺がどの様になっていくのか大変楽しみな所もありますが、市民に大きな負担がかからないようにしてもらいたいと思います。
- ・道の駅るもいが有効活用されていない。地元の生鮮品を置くなど地元の人も足を運びたいようになるようにもっと検討してください。
- ・予算事情もあると思いますが、地域活性化のために、国内外から多くの観光客を呼び込む方策や、留萌の観光資源を活かした更なる各種イベントの企画などをもっと検討すべきだと思います。
- ・商店街がさびれてきているので、早急に対策して欲しい。
- ・住宅街の道路状況が悪い。パトロールを行い大きな又は深い穴から補修して欲しい。
- ・病気をしても市内では対応出来ず、地方へ出向く必要がある。市内で完結できる体制を構築して欲しい。
- ・文化センター・スポーツセンターの改修を強く望みます。昔々のようにコンサートやスポーツ観戦の機会を増やしてほしい。
- ・市内公園がどんどん遊べなくなっている。3年以上もテープが貼られ、撤去されるのを待つみの公園もあり、せめて最低限の管理はして欲しい。
- ・ゴミの分別を簡単にしてほしい。
- ・市内バスの時間間隔があまりにも開きすぎる。学校以外の時間で乗る人が少ないなら、同じ方面の人を乗り合いタクシーみたいにしたら。

市ではアンケート結果を踏まえ、今後のまちづくりに活かしていきます。

◎「市民まちづくりアンケート」の詳細については、市ホームページ [留萌市ホームページ](https://www.e-rumoi.jp/) (https://www.e-rumoi.jp/) をご覧ください。 [留萌市ホームページ QRコード▶](#)





留萌市議会だより

留萌市議会

検索



※左記のQRコードからも留萌市議会のホームページにアクセスできます。

第149号 議会です こんにちは

主な内容

- P14 ・新人議員5人！新体制で始動！
- P15 ・各常任委員会からの報告
- P16～P17 ・今後4年間の抱負
- P18～P20 ・第2回定例会一般質問
- P20 ・議会広報広聴常任委員会
 - ・「21世紀桜の丘」育樹祭
- P21 ・こんなことが決まりました
 - ・各組合からの報告・議会の動向

新人議員5人！新体制で始動！

留萌市議会は、令和5年5月から新人議員5人を含む14人の新体制で活動を開始しました。燕昌克議長を筆頭に各常任委員会、公共施設整備調査研究会での議論が本格始動。

また「市民と議会の意見交換会」を3年ぶりに開催し、市民からの貴重な意見を聞くことができました。さらに「議会モニター制度の導入」など懸案事項も含め議会基本条例の推進を図っていきます。

【公共施設整備調査研究会】

留萌市の公共施設整備として「モンベルアウトドアヴィレッジるもい」「小麦集出荷施設」「社会教育施設」「市役所庁舎」「ごみ焼却施設」などが想定されています。提出される議案等について、スピード感をもって審議する必要があり、各議員が判断する情報を共有化するため公共施設整備調査研究会を設置しました。

座長：小野敏雄

副座長：村上均

委員：田村裕樹、横田美樹
米倉靖夫、野崎良夫



【かずの子条例をPR】

「かずの子の日」に制定されている5月5日「かずの子のマチ留萌フェスタin道の駅るもい」が開催され、平成28年に留萌市議会が制定した『かずの子条例』をPR。チラシとKAZUMOちゃんうちわを配布し周知しました。



▲PR活動に参加した議員

前期の政務活動費の報告について、ホームページで公開しています。

**第1
常任委員会
の報告**

高齢者市内バス利用促進実証実験事業始まる！電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援金給付事業始まる！

◎委員長 戸水美保子 ・村上 雅彦 ・小野 敏雄 ・野崎 良夫
○副委員長 宇川 達朗 ・鈴木 亜湖 ・村山ゆかり

5月26日開催の第6回第1常任委員会では【総務部】から令和5年度一般会計補正予算が提出され、JR 留萌線（留萌・沼田間）鉄道施設撤去等事業等の予算説明を受けました。また「留萌市土地開発公社」の令和4年度決算ならびに令和5年度事業計画の説明がなされました。

【地域振興部】からはモンベルアウトドアヴィレッジるもい基本計画策定支援業務結果について説明があり、委員から今後の進め方について確認がありました。高齢者市内バス利用実証実験事業について委員から意見がありました。

また、令和4年度住宅改修促進助成事業の結果について、好評だったとの説明がありました。

【都市環境部】からは旧ごみ処理場（浜中）廃

止準備事業予算の説明、令和4年度留萌市水道事業会計決算（速報）の説明があり、資金剰余額が11パーセント減少した数値が示されました。

6月16日の第7回第1常任委員会では、一般会計補正予算（第5号）電力・ガス・食料品等価格高騰分対策について説明を受けました。

6月23日開催の第8回常任委員会は市内の所管施設視察を実施。

バラ化小麦倉庫・旧北光中学校体育館・留萌市防災倉庫について視察し、現状を知ることができました。



▲旧北光中学校体育館を視察する委員たち

**市内児童・生徒数 1,043人
タブレット授業を視察（留萌中）**

**第2
常任委員会
の報告**

◎委員長 米倉 靖夫 ・川村 忠司 ・横田 美樹 ・村上 均
○副委員長 田村 裕樹 ・燕 昌克 ・小沼 清美

留萌市立病院、市民健康部、教育委員会の所管事務調査を審議。留萌市立病院は、この4月から高橋文彦院長、島田泰美病院事業管理者の新体制でスタート。令和4年度の病院事業会計決算（速報）で、黒字の報告を受けました。

市民健康部からは「第3期留萌市障がい支援計画（令和6年～8年）」「第9期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（令和6年～8年）」を今年度中に策定する情報提供を受けました。

教育委員会からは、学校教育用ICT機器整備のため市ICT整備計画の更新をする報告、令和5年度学級編制についての情報提供があり、市内5小学校・2中学校合わせた児童・生徒数は、1,043人であることを確認しました。

6月23日、所管施設視察として、留萌中学校のICT授業風景、テニスコート、留萌市教育支援センター「ゆっくるも」を



▲留萌中タブレット授業視察

視察。学習用情報端末として、1人1台貸与されているタブレットの授業風景では、タブレットを使った振り返りテストの実施、ゲーム感覚で日本の気候を学ぶ風景、自分がデッサンした絵を写真撮影し、提出する美術の授業風景を確認しました。

6月1日からスタートした教育支援センター「ゆっくるも」は、不登校児童・生徒の状況の改善に向けた指導・支援を行っています。

市民を代表する14人 今後4年間の抱負



若者の流出、人口減、高齢化、商店街の疲弊など…市民の生活を取り巻くさまざまな課題が山積している中、留萌市議会議員の役割が大きくなっています。今期、市議会議員として活動する14人の議員が今後の抱負を述べました。

医療・介護の充実を柱とし、留萌市が今よりも安心して暮らせる街になるよう、職責を全うさせていただきます。



1 宇川 達朗 議員

多くの声をしっかり聴いて、自分自身研鑽に務め、働くことを軸とした安心社会の実現に向け、努力を積み重ねます。



2 村上 雅彦 議員

新人議員の田村ひろきです。皆様の付託と信頼に応えるべく、若者らしく情熱と行動力で精一杯活動してまいります。



3 田村 裕樹 議員

新人議員として恐れる事なく、多くの声を市政に届け、建設的な議会となるよう心掛け、より良い街づくりに邁進いたします。



4 川村 忠司 議員

人口減少を少しでも抑える施策の実行と、これからも住んでいて良かったと思えるまちづくりを進めていきます。



5 燕 昌克 議員

大学や他自治体との連携による新たな教育の可能性の追求と地域医療の抜本改革による住民福祉の向上に力を入れます。



6 横田 美樹 議員

市民の皆様の声を市政に届け、安心・安全なまち、みんなで創る素敵な留萌市の更なる発展の為に全力で頑張ります。



7 鈴田 亜湖 議員

人口減少や超少子化が進む中で医療・介護環境の充実や持続可能な街づくりが急務です。課題解決に取り組めます。



8 小野 敏雄 議員

市民のための市政となっているか常に監視し、子どもから高齢者まですべての市民が住み続けられる施策を提案します。



9 小沼 清美 議員

市民の皆様の声をよく聞きし、将来に渡る課題も含め、市民が安心して暮らせるまちになるよう働きます。



10 戸水 美保子 議員

子どもがスポーツや文化活動に熱中できる環境を整備したい。モンベルショップ完成に協力し、交流人口増に力を入れたい。



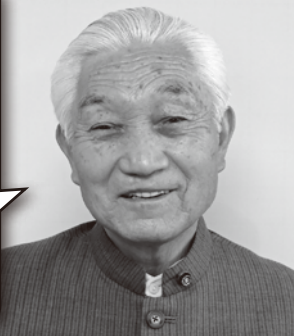
11 米倉 靖夫 議員

まちの未来を創造し新たな公共施設整備は、財政力を鑑み慎重に検討したい。感謝の気持ちを忘れず一生懸命働きます。



12 村山 ゆかり 議員

最後の決断と挑戦をしました。残りの人生をかけて「ふるさと留萌の行く末を見届ける為」に全力投球で頑張ります。



13 野崎 良夫 議員

地域医療・高齢者や障がい者施策の推進。子育て応援の実現。空き家対策の強化等を目標に議員活動に取り組めます。



14 村上 均 議員

①

令和5年第2回定例会 一般質問と答弁



とみず みほこ
戸水美保子
〔留萌公明党〕

質問 学校給食について

前回の定例会で、学校給食は学校給食法を離脱せず、調理業務を民間事業者に委託し実施する旨の答弁であったが、検討はどこまで進んでいるのか、お聞きしたい。

また、民間事業者が所有する施設には道費教職員である栄養教諭の配置は難しいと北海道教育委員会から聞いている旨の答弁であったが、調理業務を民間委託し、あえて配置を受けられなくなる民間への財産である施設を売却する必要性があるのか、お聞きしたい。学校給食センターを維持して調理業務を委託し、20年先に児童生徒数に合わせた給食センターに立て替える方が、安心の行政運営となるのではないか。

〔答弁〕学校給食法に基づく学校給食とするため、市の権限と責任による献立作成と学校給食を活用した食に関する指導を行う栄養士などの配置を考えている。また、業務委託に係るコストの算定や得られる効果の活用、地元食材の拡大に向けた食材調達方法、公募型プロポーザルにおけ

る選定条件の整理などを進めている。施設を民間事業者には有償譲渡した場合、施設利用に関する自由度が高まることにより、施設の大規模修繕費用や将来的な全面改築費用の負担軽減額の活用による諸課題の解決や要望のある幼稚園、高校への給食提供など、新たな子育て支援事業の展開に高い効果が期待出来るものと考えている。



▲市の教育財産である留萌市学校給食センター

質問 移住・定住政策について

市は地方創生移住支援事業を行っているが、移住先である留萌市独自の関係人口の要件が示されていない。この要件を明らかにすることで、移住先として検討する人もいると思われることから、早急に検討して示す必要があると思うがどうか。

〔答弁〕関係人口の要件については、地元企業等での人材確保に繋がるよう、移住促進に向け、地元出身者やふるさと納税者などの要件設定について、検討する。



むらやま
村山ゆかり
〔未来クラブ〕

質問 道の駅るもいの未来

道の駅るもいの入込数は、令和4年度35万人を超えた。今後の期待と将来展望を聞きたい。モンベルアウトドアヴェルジジるもい整備調査結果で、概算事業費41億円を超える報告が公表された。市長の思いを聞きたい。今後のモンベルとの協議、スケジュールを聞きたい。

〔答弁〕道の駅るもいの入込数は、年々増加している。市内の経済波及効果は、1億2千万円と推計。夏季集中型観光から、アウトドア観光による「稼ぐ観光」にシフトすることを期待している。モンベル誘致と拠点施設が核となり、若者に魅力のある雇用やアウトドア人材の集積など関係、交流人口の拡大に繋げたい。



▲ドックランで自由に遊ぶ愛犬

概算事業費約41億円は、市の財政負担を考慮すると大変厳しい。事業規模や整備内容など、構想内容をモンベルと協議していく必要があると考えている。まずは、第1期工事とし、アクティビティー拠点施設の整備を実施したい。

令和8年度のゴールデンウィークの開業を目指すのであれば、早期に基本設計、実施設計を立てていかなければならない。全容は今年秋口にもお示ししたい。

ドックランは、試験的に利用期間の延長も検討したい。小型犬と大型犬のエリア分け同時利用は、試験的にネットフェンスなど簡易的な構造のものを設置して、利用者からの声を聞きたい。

令和5年第2回定例会 一般質問と答弁

②



よこた
横田

みき
美樹
〔萌政会〕

質問 留萌市が目指すまちづくり

留萌駅を中心としたまちづくり構想が進められておりますが、人口減に加え出生率の低下により将来まちを支える生産年齢の確保に対して、構想自体が人口減に対応するものとなっているのか。また、暴風と積雪量の多い留萌市において、アウトドア施設での冬期間の営業収益を上げるための対策について伺う。



▲旧留萌駅前、道の駅を含むまちづくり構想と冬期課題

答弁 企業の誘致などを含めて社会増を求めて行かないと子供の出生にも繋がらない。民間活力によって留萌の課題を解決してくれる企業をど

う残していくのか行政も知恵を絞って考えて行かなければならないし、議会とそういう視点で議論していかなければこの先留萌市が経験したことの少ない人口減少が起きているこの社会を、このまちを変えていくことが出来ないかと思っている。雇用を生み出し関係人口を増やしまちを発展させていくことが留萌市に求められている。過去の事例を十分に反省して我々もそれを生かしていく事が求められており、モンベルや学校給食、小麦施設といった民間活力を留萌市のものにしていく事で他のまちで起こったようなことが起こらないように努めていく事が重要ではないかと考える。

質問 男女共同参画基本法について

女性の社会的地位を保証する取組として地方公務員の兼業の自由化と道北での地域連携を強化し、住みよい環境を整備していく事でさらなる地域間交流や社会形成が構築されると感じるが、市としてパートナシップ制度導入時期を示すタイムミン

答弁 民間企業において従業員数の

問題などにより難しい部分もあるが国の法律に基づき市としても色々周知はして行くべきと考える。留萌市

としてもメッセージを出したりしており、教育についてもどんどん進められて行くものと考えている。旭川市にも情報収集をさせて頂き、時代の流れに沿った計画づくりを今後もやっていきたい。



のざき
野崎

よしお
良夫
〔無会派〕

質問 選挙管理委員会の事務執行について

投票率の向上について

4月23日に執行された市議選の投票率は、62・01%であった。

前回と比較して、1・17%も低落している状況である。

選挙管理委員会は、一人でも多くの有権者を投票所に足を運ばせることであるので、低落傾向に対する「分析」と「投票率向上」の対策が必要と思うが、見解を伺う。

答弁 これまで投票率の向上対策と、選挙啓発を行ってきたが、投票率向上にはつながっていない。

他市町村の事例等を参考にしながら、投票率の向上の為への、環境整備や啓発活動などの選挙への関心が深まる取組を進めていく。

質問 森林業・木材産業の活性化に

ついて

カーボンニュートラル2050へ向けた自治体の役割について

カーボンニュートラルを実現する方策としては、大きく電力分野、非電力分野での施策と、二酸化炭素除去に関する施策の二本柱である。

二酸化炭素除去に関する施策は、植物の炭素同化作用の規模を拡大する「植林」が挙げられるが、取組について伺う。

答弁 今後とも森林経営計画に基づく適切な森林整備を推進し、経費に対する補助を継続することで、森林所有者の負担を軽減しつつ、市内の森林資源の循環利用及び多面的機能の持続的な維持に取り組んでいく。



▲市有林の植林風景



かわむら ただし
川村 忠司
【萌芽クラブ】

【質問】部活動の地域移行について

令和4年度に「部活動の在り方検討委員会」より提言された内容を受け令和5年度から段階的に進めていく、とあったが進捗状況を聞きたい。

地域移行にあたっての指導者の資格要件や管轄組織が必要かと思うが市の考えを聞きたい。

【答弁】検討委員会で協議された課題の整理や、コーディネート業務の団体選定を行うと共に、関係各所と個別協議を進め、整った種目から7月を目標に段階的な地域移行を進めていく。資格要件については部活動の在り方検討委員会にて十分に協議し決定していく。各機関との調整を図るコーディネート業務については、中心的な役割を留萌スポーツ協会に担って頂きたいと考えている。

【質問】小中学校の統廃合について

厚生労働省発表の人口動態調査にて全国の出生数が77万人と、調査開始後初めて80万人を割り、留萌市においても人口減少が顕著な背景を受け、現在、複式学級の小学校もいくつか見られる。その中で今後の学校

編成の展望をお聞きしたい。
現在すでに廃校になっている校舎や、今後廃校の見込みがあれば、市としてのその施設の活用方策の有無をお聞きしたい。

【答弁】平成30年に策定した「留萌市立小中学校の適正規模等に関する基本方針」について、人口推計や児童生徒数の見込みに乖離が生じているので見直しを進めていく。今後発生する廃校舎も含め、教育委員会のみならず、市全体で廃校舎等の利活用方策を検討しなければならないと考えている。



▲部活動に励む子供たち

わかりやすく開かれた議会に

広報
広聴

- ・小沼 清美
- ・戸水美保子
- ・宇川 達朗
- ・川村 忠司
- ・鈴木 亜湖
- ・村上 雅彦
- ・横田 美樹
- ・村山ゆかり

議会広報広聴常任委員会の活動は大きく2つの活動があります。1つ目の広報活動では、定例議会での議員による一般質問の様子を中心に、各常任委員会で話し合われたことなど、多岐にわたる議会の活動の様子を伝える「市議会だより」を作成。また、議会活動の様子をタイムリーに発信するために、市議会ホームページ・フェイスブックページの開設、留萌市内の公共施設等に「議会かわら版」を掲示。さらに一般質問をYouTubeで生配信し、当日の夜にはエフエムもえるで放送。この配信は定例会終了後も、市議会ホームページから視聴することができます。



▲「議会かわら版」の作業をする委員たち

2つ目の広聴活動では、市民の声を議会活動に反映させるために、「市民と議会の意見交換会」を実施、市役所ロビー、るもいプラザに意見箱を設置しています。これからも市民にわかりやすく開かれた議会を目指して工夫を重ねていきます。

「21世紀桜の丘」育樹祭に参加

5月13日、市民植樹による桜の名所「神居岩公園21世紀桜の丘」の育樹祭に参加しました。

桜の丘には、エゾヤマザクラ、八重ザクラ、チシマザクラ合わせて約800本が植樹されており、美しい花を咲かせています。

この日は、満開の桜を見ながら、「これからも美しい花を咲かせて」と願いを込め、木の根元に肥料を撒きました。青空の下、心地よい汗を流しました。



議会の動向

令和5年3月7日から6月9日
までの議会の動向を報告します

- 5.3.7 令和5年留萌市議会第1回定例会開会日
- 3.9 自衛隊との連絡会議
- 3.10 第29代第26普通科連隊長・第36代留萌駐屯地司令見送り
- 3.13 一般質問、議会運営委員会
- 3.14 一般質問
- 3.15 一般質問、予算審査特別委員会
- 3.16 予算審査特別委員会、第1常任委員会、議会運営委員会、各派代表者会議、るもい介護事業者コロナ対策連絡協議会活動報告会及び保健所との意見交換会
- 3.17 本会議
- 3.28 全員協議会
- 3.30 第1常任委員会
- 3.31 留萌線(石狩沼田・留萌間)お別れセレモニー
- 4.1 社会福祉法人留萌幼稚園見保保育園落成式
- 4.2 四條公祭式典
- 5.2 各派代表者会議
- 5.5 「かずの子の日」PRイベント
- 5.8 各派代表者会議
- 5.9 各派代表者会議
- 5.12 令和5年留萌市議会第1回臨時会、第1・第2常任委員会、議会広報広聴常任委員会、議会運営委員会
- 5.15 2023年原水爆禁止国民平和行進対応令和5年度第1回二水会
- 5.16 全員協議会、各派代表者会議
- 5.17 議会広報広聴常任委員会
- 5.19 委員長会議、議会運営委員会、令和5年度留萌地域総合開発期成会定期総会海上自衛隊多用途支援艦「すおう」入港歓迎式海上自衛隊多用途支援艦「すおう」歓迎懇親会
- 5.20 海上自衛隊多用途支援艦「すおう」歓迎懇親会
- 5.22 第2常任委員会
- 5.23 北海道市議会議長会役員会、留萌市自衛隊協力会及び自衛隊退職者雇用協議会留萌支部令和5年度定期総会
- 5.24 北海道市議会議長会道北支部議長会(春季)
- 5.26 第1常任委員会
- 5.27 第2師団音楽まつり
- 5.29 全国自治体病院経営都市議会協議会第79回理事会・第51回定期総会
- 5.30 北海道市議会議長会第86回定期総会
- 6.3 オロロンひまわり基金法律事務所引継披露宴
- 6.5 第2師団長を囲む会
- 6.7 議会運営委員会、各派代表者会議
- 6.8 留萌市暴力追放運動推進協議会令和5年度定期総会
- 6.9 議会運営委員会、令和5年留萌市議会第2回定例会開会日

こんなことが決まりました

令和5年 第2回定例会 6月9日～20日
令和5年 第1回臨時会 5月12日

令和5年 第2回定例会

報 告	・令和4年度留萌市水道事業会計に係る放棄した債権の報告について ほか6件…了
議 案	・留萌市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について ほか7件…原案可決 ・留萌市農業委員会委員の任命について ほか9件…同意
意見書案	・特別支援学校・学級等への教員等の適切な配置を求める意見書 ほか2件…原案可決

令和5年 第1回臨時会

報 告	・専決処分報告について(令和5年度留萌市一般会計補正予算(第1号)について) ほか2件…了 ・専決処分報告について(令和5年度留萌市一般会計補正予算(第2号)について) ほか4件…承認
議 案	・留萌市監査委員の選任について(議員選出) …同意

各組合議会からの報告

留萌消防組合議会

留萌消防組合議会は、留萌市と小平町の1市1町で構成され、住民の生命と財産を守る使命を持って、第1線で活躍する消防隊員、消防団の方を尊重し、議論を深めていきます。

6月の第2回臨時会では、令和5年度補正予算と留萌消防組合火災予防条例の一部を改正する条例を制定しました。

留萌市選出議員

【議長】米倉靖夫 【監査委員】鈴田亜湖
【議員】戸水美保子、小沼清美、宇川達朗

留萌南部衛生組合議会

議長に野崎、副議長に大井を選出
留萌南部衛生組合議会第1回臨時会が、6月5日午前10時から開会されました。正副議長選挙の結果、議長に「野崎良夫(留萌)」副議長に「大井紀美恵(増毛)」が、それぞれ選出されました。

監査委員に「杉本弘幸(小平)」を選任することで、同意して閉会しました。なお、留萌市選出の議員は「野崎良夫、村上均、横田美樹、田村裕樹」の4名です。



編集後記

●新人議員が仲間入りした議会だより作業班4人で、紙面づくりをスタートしました。定例会や常任委員会報告はじめ特集記事等、議会の動きや議会活動の様子をできるだけ知っていただけるように情報発信していきます。市民皆様からのご意見をお待ちしております。

【編集】小沼清美(班長)、村上雅彦、川村忠司、村山ゆかり

フェイスブックも
チェック



※ QRコードまたはキーワードで検索願います。



知りたい情報がいっぱい!

くらしのお知らせ



凡例 → **日** 日程・日時 **所** 場所・会場 **対** 対象 **定** 定員 **費** 費用 **内** 内容 **申** 申込方法など
問 問い合わせ **TEL** 電話 **FAX** ファクス **HP** ホームページ **E-MAIL** メールアドレス

暮らし・手続き

「お墓参りの際」の留意点について

▼お盆の期間は、市営墓地の駐車場が大変混み合います。路上駐車は、交通障害を起こす原因となるほか、お墓参りに訪れた皆さんの迷惑となりますので、絶対にやめましょう。皆さんのご理解とご協力をお願いします。なお、お墓参り後の供物などは、必ず持ち帰りましょう。

問 市・環境保全課

TEL 42-1806

暮らし・手続き

「留萌市国保人間ドック」を実施します

▼留萌市国民健康保険（留萌市国保）加入者を対象とした「人間ドック」では、特定健診の検査項目に加え、心電図や各種がん検診（胃・肺・大腸）、詳細な血液検査を行います。

日 健診期間 10月予定

所 市内医療機関

※問診票を郵送する際にお知らせします。

対 国保加入者のうち、昭和24年4月1日から平成6年3月31日までに生まれた方（令和5年度内で30歳以上74歳以下の方）

定 30人（申込多数の場合は抽選）

費 5,000円

申 8月17日(木)から31日(木)までに下記へお申し込みください。（土・日曜日を除く）

※特定健診を受診された方は、検査項目が重複していますので、ご遠慮ください。

問 市・市民課

TEL 42-1805

暮らし・手続き

8月は「北方領土返還運動全国強調月間」です

▼歯舞群島、色丹島、国後島、択捉島の北方四島（北方領土）は、わが国固有の領土ですが、祖国復帰がいまだに実現していません。北方領土の1日も早い返還を実現させるためには、粘り強い返還運動を行っていくことが大切です。

署名を通じて皆さんの意思を北方領土返還実現に反映させましょう。署名にご協力ください。

●署名コーナー開設日

日 8月1日(火)～31日(木) 8:50～17:20
（土・日曜日、祝日を除く）

所 市役所本庁舎1階市民ラウンジ

問 市・総務課

TEL 42-1801

暮らし・手続き

「し尿収集業務」について

▼8月のし尿収集の休業日をお知らせいたします。

・(有)環境衛生サービス

8月14日(月)～15日(火)

・(有)衛生公社

8月14日(月)～15日(火)

休業日の翌営業日からは平常どおりです。

収集の申し込みは、希望日の3日前までに委託事業者へご連絡ください。

●留萌市し尿収集委託事業者

有限会社 環境衛生サービス	TEL 42-6613
有限会社 衛生公社	TEL 42-1727

問 市・環境保全課 **TEL** 42-1806

留萌観光協会

インフォメーション

☎ 0164-43-6817

ホームページ



海のお知らせ

黄金岬 遊泳禁止！泳げません

- ・高波にご注意ください
- ・磯ガ二釣りのエサは売店で買しましょう
- ・釣った磯ガ二は漁に戻しましょう



ゴールデンビーチるもい

7月8日(土)～8月20日(日)

遊泳時間▶ 9:00～16:00

- ・泳げるのは期間中の時間内だけです
- ・波が高い時は 遊泳禁止 となります
- ・水上バイク、サーフボードなどの乗り入れ / 持ち込みは禁止です

ルールを守って
楽しい夏を
過ごそうMO



浜中海浜公園 遊泳禁止！泳げません

おみやげ処 留萌

観光案内所

☎ 0164-43-4333



ホームページ

暮らし・
手続き

スマートフォン教室の開催について

▼スマートフォン教室は、スマートフォン（デモ機）を使った内容になりますので、初めてスマートフォンに触れる方にも楽しく学べる体験型教室です。この機会にぜひご参加ください。

●教室内容

①基礎講座

- ・ボタン操作など基本的な操作
- ・インターネットの使い方 など

②実践講座

- ・Wi-Fi の使用方法
- ・生活便利アプリの使い方 など

③マイナンバー講座

- ・マイナンバーカードについて
- ・マイナポイントについて など

●開催スケジュール 日 定

開催日	講座内容	使用スマホ	開催時間	定員
8月2日(水)	基礎講座	Android	9:30～11:30	10名
8月2日(水)	実践講座	Android	14:00～16:00	10名
8月9日(水)	基礎講座	iPhone	9:30～11:30	10名
8月9日(水)	実践講座	iPhone	14:00～16:00	10名
8月17日(木)	基礎講座	Android	9:30～11:30	10名
8月17日(木)	実践講座	Android	14:00～16:00	10名
8月24日(木)	基礎講座	iPhone	9:30～11:30	10名
8月24日(木)	実践講座	iPhone	14:00～16:00	10名
8月29日(火)	実践講座	Android	14:00～16:00	10名
9月5日(火)	実践講座	iPhone	14:00～16:00	10名

所 留萌消費者センター

対 いずれかに該当する留萌市民

- ・スマートフォンを所持していない方
- ・スマートフォンの使用方法に不安がある方
- ・スマートフォンを利用したマイナンバーカードの使い方に興味がある方

費 無料

申 電話にて申込を受付けます

受付時間 10:00～17:00(土日祝日は除く)

※定員になり次第募集終了となります

問 留萌消費者協会 TEL 42-0651

暮らし・
手続き

「8月の粗大ごみ収集日」について

▼収集の申し込みは、収集日2日前（閉庁日はその前の平日）の午後3時までに下記へお願いします。

●8月の粗大ごみ収集日 日 所

16日(水)	大町、瀬越町、港町、明元町、幸町、本町
17日(木)	寿町、礼受町、浜中町、沖見町、平和台
18日(金)	見晴町、宮園町、錦町、開運町、栄町
23日(水)	三泊町、塩見町、春日町、元町、船場町、花園町、末広町、旭町
24日(木)	住之江町、泉町、野本町、千鳥町、元川町、神居岩、堀川町、高砂町、五十嵐町
25日(金)	緑ヶ丘町、東雲町、南町、潮静、大和田、藤山町、幌糠町、中幌、樽真布、南幌、峠下町、東幌

問 留萌南部衛生組合

TEL 43-2555 / 43-2588

暮らし・
手続き

法律に関する悩みごとはありませんか？（留萌市内無料法律相談会）

▼市民を対象にした無料法律相談会を開催します。旭川弁護士会に所属する弁護士が、遺産相続や離婚問題、金銭の貸借などの皆さんの相談に応じます。相談会に参加するためには、前日までに下記へ予約が必要です。なお、参加予約は先着順となります。

●電話予約から相談会参加までの流れ

- ①相談会の前日までに市・市民課へ電話する。
- ②相談時間を予約する。
※予約する際に相談内容をお伝えください。
- ③相談会当日、会場へ行き弁護士に相談する。

日 8月16日(水)

13:00～16:00 (30分×6枠分)

所 保健福祉センターはーとふる

申 8月15日(火)まで (土・日曜日は除く)

問 市・市民課

TEL 56-5003

オロロンひまわり基金法律事務所

●業務時間／9:00～18:00 ●休業日／土・日・祝日

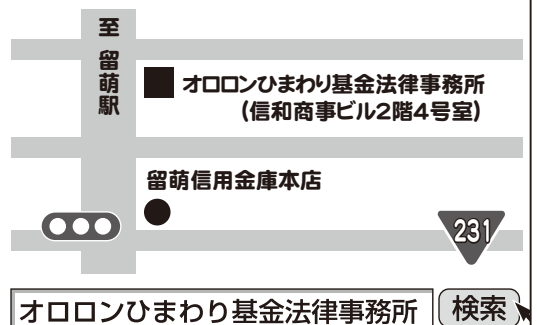
留萌市花園町2丁目2番13号 信和商事ビル2階4号室

TEL. 0164-56-4312

法律相談随時受付 相談料 5,500円 (税込)

【相談までの流れ】①電話で事情を説明→②相談予約→③弁護士に相談

※お電話だけで終了した場合は、相談料は発生しません。
※低所得者向けの相談料援助制度（法テラス）も利用可。



オロロンひまわり基金法律事務所 検索

健康・福祉・子育て 「療育を学ぶ～市民セミナー」開催のお知らせ

▼障がいやその疑いのある子が増えている現状があります。また、地域において、特別な支援を必要としている人たちがいます。子ども発達支援センターでは、市民の皆様を対象に、障がいやその内容、適切な対応、社会生活における課題等について学ぶ「市民セミナー」を開催いたします。

●開催スケジュール 日 内

開催日	時間	内容
8月28日(月)	9:30～11:30	「開講式」「放課後等デイサービスの取り組み」
9月22日(金)	15:00～17:00	「療育の実際(センター内見学)」「障がいの考え方」
10月6日(金)	10:00～12:00	「子どもの行動を考える(ワークショップ)」
10月23日(月)	10:00～12:00	「作業療法士の視点から見る発達を促す運動遊び」
11月8日(水)	10:00～12:00	「手の使い方の発達について」「閉講式」

所 留萌市子ども発達支援センター

費 無料

申 電話によりお申し込みください

問 市・子ども発達支援センター

TEL 42-1109

健康・福祉・子育て 「療育相談会」開催のお知らせ

▼発達や成長、障害など、子育てに心配のある方のさまざまな相談や疑問等について、専門的な知識をもった職員が対応します。お気軽にお問い合わせください。

●実施日・会場 日 所

実施日	場所	時間
9月6日(水)	はーとふる	13:00～15:00
9月20日(水)	子ども発達支援センター	14:00～17:00
10月12日(木)	子ども発達支援センター	10:00～16:00
10月13日(金)	子ども発達支援センター	10:00～12:00
11月17日(金)	はーとふる	10:00～12:00
12月1日(金)	子ども発達支援センター	13:00～16:00

対 子どもの成長や発達、障害について相談したい保護者、家族など

費 無料

申 電話によりお申し込みください

問 市・子ども発達支援センター TEL 42-1109

健康・福祉・子育て 「児童扶養手当」現況届の提出について

▼児童扶養手当を受給している方は、毎年現況届を提出する義務があります。

現況届は、8月1日現在で受給要件に該当するかを確認するためのものです。

対象の方には、書類を郵送します。**提出がない場合、手当の受給ができなくなります**ので、受付期間中に受給者本人が市・教育委員会子育て支援課(市役所本庁舎1階)へご提出ください。

日 受付期間

8月1日(火)～31日(木) 8:50～17:20
(土・日曜日、祝日を除く)

問 市・教育委員会子育て支援課 TEL 42-1808

健康・福祉・子育て 後期高齢者医療制度のお知らせ～歯科健診のご案内～

▼高齢になると「食べ物がかみにくい」「飲み込みにくい」ことが起こりやすくなります。しかし「年だから…」と放っておいてはいけません。

歯や口の働きの衰えは、食べることや話すことにとどまらず、肺炎や生活習慣病、認知症といった全身の健康にも悪影響を及ぼします。歯科健診で、歯とお口の健康チェックをしましょう。

日 実施期間は令和6年3月31日まで

所 歯科健診の受けられる歯科医療機関(五十音順) 伊東歯科医院、いば歯科、えばたデンタルオフィス、おうみや歯科医院、川上歯科クリニック、北出歯科医院、田中歯科医院、寺西歯科医院、のだ歯科クリニック、るもい南歯科クリニック、るもいファミリー歯科

対 後期高齢者医療保険に加入している方

費 無料 ※治療が必要になった場合の治療費用は別途費用がかかります

内 主な健診内容

- ・歯及び歯ぐきの状態の確認
- ・義歯(入れ歯)の状態の確認 など

申 歯科健診の受けられる歯科医療機関へ電話等にてお申し込みください。後期高齢者健康保険証をご持参ください。

問 市・市民課 TEL 42-1805

本当によかったを形に 優しい気持ちがいっぱいの斎場です



NISHIKIDO HANAZONO FUNERAL HALL

にしきどう 花園市民斎場

一般社団法人
日本葬礼文化調査協会
JECIA
★★★★★認定

安心の24時間 電話対応

留萌市花園町2丁目3-23

0120-43-9000

※携帯・自動車電話・PHSからもご利用いただけます。

仏壇仏具専門店
NISHIKIDO
花結
はなむすび

留萌市開運町1丁目4番9号 (AKさし横向) TEL (0164) 42-8111
■ 営業時間 AM 10:00～PM 6:30 ■ 定休日 毎週火曜日



●安心して仏壇をお選びいただくために

正しい品質表示と原産国表示をするこのマークのある 確かな仏壇店でお求めください
※原産国や品質表示を適正に表示をすることなく販売をする仏壇店が増えていきますので、ご注意ください



その他

「救急の日」応急手当救命講習のご案内

▼留萌消防組合では、市民の皆さんを対象とした応急手当救命講習を実施しています。これは、救急車が到着するまでの応急手当が非常に重要であることから、その必要性や有効性について理解してもらうため、平成6年から実施しています。

当組合では9月9日の「救急の日」に伴い、9月9日(土)に救命入門コースを、9月10日(日)に普通救命講習を一般公募にて実施します。講習は無料で受講できますので、多くの方の参加をお待ちしています。講習内容については下記の通りです。

所 留萌消防組合留萌消防署2階会議室
(高砂町3丁目)

●救命入門コース(1時間30分)※参加証有り
◎心肺蘇生法、AED

日 9月9日(土) 9:30～11:00

定 先着10名

対 10歳以上の男女

●普通救命講習(3時間)※修了証有り

◎応急手当の重要性、心肺蘇生法、AED、異物除去法、止血法

日 9月10日(日) 9:00～12:00

定 先着10名

対 15歳以上の男女

9月1日(金)までに電話またはメールで消防署にお申込みください。

メ rumoi.f.d.119@bz01.plala.or.jp

※メールでお申込みの際は、氏名(ふりがな)、生年月日、住所、連絡先を記載してください。

問 留萌消防組合留萌消防署消防課 指令救急係

TEL 42-2211

その他

令和5年度北海道排水設備工事責任技術者試験のご案内

▼市では、排水設備指定工事店の資格要件に排水設備工事責任技術者制度を導入しています。

北海道地方下水道協会主催の「令和5年度北海道排水設備工事責任技術者試験」が次の日程で実施されます。詳しくは下記へお問い合わせください。

●令和5年度北海道排水設備工事責任技術者試験

日 10月18日(水) 13:30～15:30

所 旭川市民文化会館(旭川市7条通9丁目)

費 7,000円

申 8月17日(木)～8月28日(月)までに下記へお申し込みください。(土・日曜日を除く)

問 市・上下水道課下水道係

TEL 42-2049

教育・文化・スポーツ

図書館からのお知らせ

▼8月の催しおよび休館日は、次のとおりとなります。詳しくは、下記へお問い合わせください。

●乳幼児向けおはなし会(おはなし玉手箱) 11:00～

・2日(水)「ひゅ～どろどろ」

・19日(土)「のりもの」

●特別おはなし会(小学生対象、保護者同伴)

・6日(日) 19:00～19:40

「夜のこわーいおはなし会」

●平和都市宣言啓発事業 ※7月25日(火)から実施中

詳細は本誌7ページをご覧ください。

●休館日

【月曜休館】

・7日(月) / 14日(月) /

21日(月) / 28日(月)

【館内整理休館】

・25日(金)

問 市立留萌図書館

TEL 42-2300



教育・文化・スポーツ

「旧留萌佐賀家漁場」一般公開のお知らせ

▼国の重要有形民俗文化財「留萌のニシン漁撈(旧佐賀家漁場)用具」および史跡「旧留萌佐賀家漁場」の一般公開を開催します。

この機会に留萌の重要文化財をご覧いただき、北海道の基幹産業であった鱈漁の歴史をふり返り、その中で留萌が果たしてきた役割を再認識してはいかがでしょうか。

日 8月2日(水)～8日(火) 10:00～16:00

所 留萌市礼受町 国指定史跡旧留萌佐賀家漁場

内 ◎史跡内建造物を開放し、史跡及び有形民俗文化財の自由見学

※開放する施設は「母屋」「トク倉」「船倉」「網倉」のみとしますが、職員が誘導できる場合「廊下」の公開も行います。

◎母屋内でDVD「ニシンの軌跡」の上映、パネルによる解説

※解説を希望する場合は職員が可能な範囲で対応します。

問 市・教育委員会生涯学習課

TEL 42-0435

旧留萌佐賀家漁場
留萌のニシン漁撈(旧佐賀家漁場)用具
一般公開します

往時のニシン漁の姿がここにあります。
この機会に是非ご覧ください。

と き 8月2日(水)～8日(火)
午前10時～午後4時まで
場 所 留萌市礼受町
主 催 留萌市教育委員会
団体等の観覧希望については事前に下記までお問い合わせください
お問い合わせ 生涯学習課生涯学習係(42-0435)

市以外の
お知らせ

毎月勤労統計調査特別調査にご回答
ください

▼この調査は、常用労働者が1～4人の事業所における労働者の賃金、労働時間等の実態を明らかにするため、7月31日（給与締切日の定めがある場合には7月の最終給与締切日）現在で実施しています。

対象となった事業所には、8月～9月にかけて、知事が任命した統計調査員が訪問しますので、ご回答くださいますようお願いいたします。

なお、調査の内容は、統計以外の目的に使用されることはありません。

問 北海道総合政策部計画局
統計課労働統計係

TEL 011-204-5146



市以外の
お知らせ

留萌川河川敷地で伐採した樹木を
無償で配布します

▼留萌開発建設部留萌開発事務所では、河川敷地内の樹木を資源として有効に利用する観点から、伐採した樹木を燃料や製品の原料などとして活用していただける企業や団体、住民の方を広く募集します。

なお、提供した樹木等については、自家消費などの制約はなく、受領者の判断で使用や加工、販売などをすることができます。

詳しくは、下記へお問い合わせいただくか、留萌開発建設部ホームページ (<https://www.hkd.mlit.go.jp/rm/>) の新着・更新情報をご覧ください。

募集期間：8月1日(火)～8月31日(木)まで

提供期間：9月11日(月)～10月31日(火)まで

問 留萌開発建設部留萌開発事務所 河川課

TEL 42-3132



その他

「留萌市職員採用試験」のお知らせ

▼市では、令和6年度に採用する職員の採用試験を実施します。募集要件・申込用紙など詳しくは、市ホームページ (<https://www.e-rumoi.jp/>) をご覧いただくか、下記へお問い合わせください。

日 第1次試験 9月16日(土)

内 募集区分(年齢要件は令和6年4月1日現在)

①初級事務職(高卒、30歳まで)2名程度

②初級土木職(高卒、24歳まで)若干名

③初級消防職(高卒、24歳まで)1名程度

申 9月5日(火)までに申込用紙に必要事項を明記し、市・総務課(〒077-8601 留萌市幸町1丁目11番地)へ郵送(当日消印有効)または、直接持参でお申し込みください。

※建築職、土木職(職務経験者)についても別途、募集しています。

問 市・総務課

TEL 42-1802

市以外の
お知らせ

「国民年金」20歳になられた方へ

▼日本にお住まいの20歳以上の方は国民年金に加入し保険料を納付する必要があります。

国民年金制度の内容やメリット、保険料の納付方法や免除の手続きなどをわかりやすく動画でご案内しています。ぜひ、動画 (<https://www.nenkin.go.jp/tokusetsu/20kanyu.html>) をご覧ください。

問 留萌年金事務所

TEL 43-7211

(自動音声案内①→②)



◀日本年金機構
ホームページQRコード

「第34回 るもい川まつり」開催のお知らせ

▼Eボート体験や釣り大会、ウォーキングなど親水企画や降雨体験や地下浸水体験など水防災企画、ミニ重機のスーパーボールすくいやディスクドックショーもあります。ぜひ遊びに来てください。

※小雨決行、大雨による河川の増水などで中止となる場合があります。

内 Eボート体験、ARによる浸水体験、流木工作、子ども釣り大会、ジャンケン大会など、うまか店

日 8月20日(日) 10:30～14:00

所 高砂公園裏河川敷(高砂公園裏)

問 るもい川まつり実行委員会 事務局 村山ゆかり

TEL 090-7658-6633

秋の特定健診とがん検診のご案内

◎広報るもい4月号 (No. 781) に折り込みした「留萌市保健予防事業一覧」(水色) でも掲載しています。

▼生活習慣病や各種がんの早期発見・早期治療などを目的とした健(検)診を実施します。ご自身の健康チェックのために必ず受診しましょう。詳しくは、下記までお問い合わせ下さい。

● 健(検)診の実施日程

日程	会場	受付時間	特定健診・心電図	胃がん	肺がん	大腸がん	肝炎ウイルス	エキノコックス	乳がん	子宮頸がん	骨粗しょう症
10月4日(水)	潮静住民センター	6:30~8:30	○	○	○	○	○	○	×	×	×
5日(木)	パワスポ留萌	6:30~8:30	○	○	○	○	○	○	×	×	×
6日(金)	保健福祉センター はーとふる	6:30~10:00	○	○	○	○	○	○	×	×	×
7日(土)		7:00~11:00	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8日(日)		7:00~11:00	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9日(月)		7:00~11:00	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10日(火)	幌糠コミュニティセンター	6:30~8:30	○	○	○	○	○	○	×	×	×

※10月7日(土)は「レディースデイ」となり、女性市民のみが対象となります。

● 対象・費用

項目	対象者	料金		
		一般	市国保	75歳以上
特定健診	・40歳以上の方で、国民健康保険および後期高齢者医療制度の加入者	/	500円	500円
心電図	・特定健診を受診する方	/	500円	500円
胃がん	・40歳以上の市民	1,500円	500円	無料
肺がん		1,000円	500円	無料
大腸がん		500円	500円	無料
肝炎ウイルス		500円	500円	無料
エキノコックス症	・小学校3年生以上の市民	無料	無料	無料
乳がん	・35歳以上の女性市民	2,400円	500円	無料
子宮頸がん	・20歳以上41歳以下の女性市民	2,200円	500円	/
	・42歳以上の女性市民	1,200円	500円	無料
子宮超音波	・子宮頸がん検診を受診する方	500円	無料	無料
骨粗しょう症	・40歳以上70歳以下の女性市民	500円	500円	/

※子宮がん・乳がん検診は、2年に1回の受診となります。乳がん検診はマンモグラフィーとなります。

※協会けんぽ(全国健康保険協会)加入者、北海道都市職員共済組合加入者のご家族の方も特定健診を受診できます。(受診券が必要)

※特定健診、胃がん検診を受診する方は、「ピロリ菌検査」「腫瘍マーカー」も追加受診できますので、申込みの際にお問い合わせください。

※生活保護受給者の方は、受給証明書をご持参ください。

※全ての健(検)診は30分ごとの予約制となっており、時間ごとに定員があります。

● 申込先

■ 8月22日(火)~9月8日(金)までに下記へお申し込みください。(土・日曜日を除く)

■ 問 市・保健医療課(はーとふる内) TEL 49-6080(受付時間9:00~17:00)

からだすこやか ころこイキイキ

健康ひろば



8月20日の
日曜当番医院

整形外科稲垣医院

幸町3丁目 ☎43-3311 9:00~17:00

※上記以外の日曜日、祝日および夜間の診療は、かかりつけの病院（医院）へお問い合わせください。
※市立病院は二次医療病院として、全ての「土・日曜日、祝日」「夜間」に対応しています。
※日曜当番医院が急きょ変更となる場合があります。受診前に一度、電話でご確認ください。

■こんにちは！るもい健康の駅です■ 感染症の再拡大に要注意！

新型コロナウイルス感染症の5類移行とさまざまな制限の緩和によってウイルス感染症の様子が大きく変わっています。人の往来がウイルス感染症の拡大に一役買っているようです。新型コロナウイルス感染症は定点観測に移行した今も各地で集団感染が頻発しています。学校行事などで起こった新型コロナウイルス感染症拡大も報じられています。

新型コロナウイルス感染症は感染症法での扱いが5類に移行したものの、感染の拡大は依然として続いており、解決したわけではないのです。引き続き感染症対策をきっちりと実施しつつワクチンを受けて身を守る必要があります。

感染力が極めて強い麻疹（はしか）が流行しています。本年5月までに昨年1年間を上回る10人（速報値）の患者が報告されています。海外との往来が活発になり外国からははしかウイルスが広がった恐れがあるのです。専門医はワクチン接種を勧めています。

新型コロナウイルスが中国から世界にあつと言う間に広がったことを私たちは身をもって体験しました。世界のどこかで感染症が始まると素早く拡大していくことを学びました。日常的に感染症対策を実施する必要があるのです。



ウイルス感染症の対策は二つに尽きます。基本的な感染対策としての手洗い、マスク、密を避けるとワクチンです。はしかは感染力が極めて強いためにマスクだけでは防げないことが報告されています。発症を疑ったらすぐにかかりつけ医に電話で相談しましょう。

NPO法人るもいコホートピア理事長
札幌医科大学名誉教授 医師 小海康夫

問 るもい健康の駅 TEL 43-8121 HP <https://cohortopia.care/eki/>

三省堂書店を応援し隊 ★ インフォメーション

8月の
催し

大人のお話し会

日 8月8日(火)18:30~

所 留萌ブックセンター

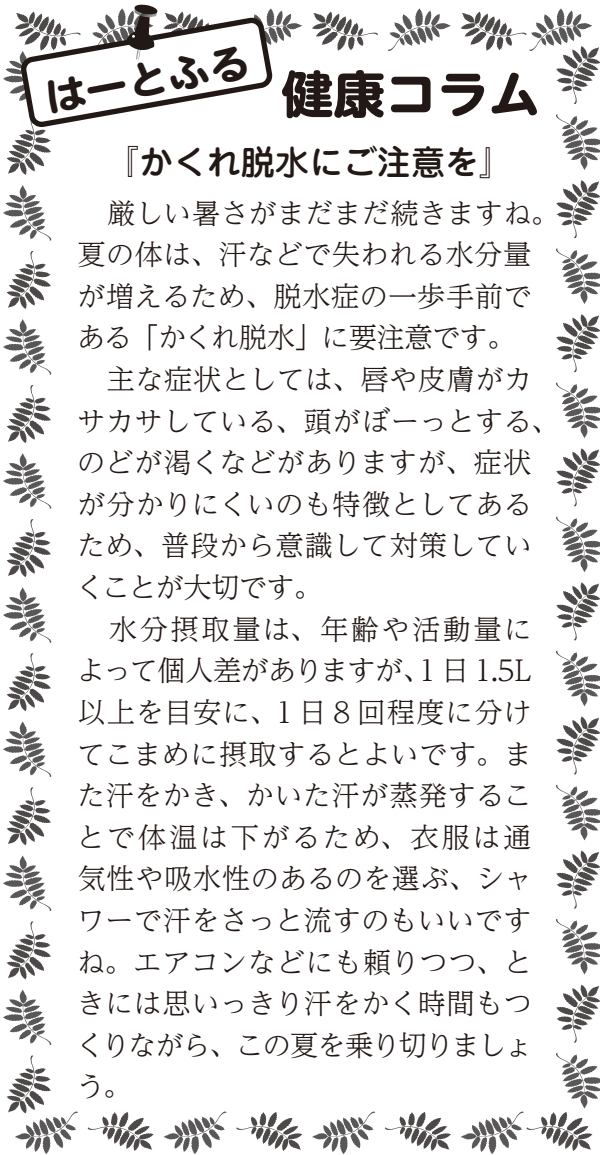
こどものためのおはなし会

日 8月27日(日)14:00~

所 留萌ブックセンター

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、イベントの開催を急きょ見合わせる場合があります。中止の場合は、留萌ブックセンター by 三省堂書店内で告知しますので、そちらをご確認ください。

問 三省堂書店を応援し隊 事務所（留萌ブックセンター内）☎43-2255



はーとふる

健康コラム

『かくれ脱水にご注意を』

厳しい暑さがまだまだ続きますね。夏の体は、汗などで失われる水分量が増えるため、脱水症の一步手前である「かくれ脱水」に要注意です。

主な症状としては、唇や皮膚がカサカサしている、頭がぼーっとする、のどが渇くなどがありますが、症状が分かりにくいのも特徴としてあるため、普段から意識して対策していくことが大切です。

水分摂取量は、年齢や活動量によって個人差がありますが、1日1.5L以上を目安に、1日8回程度に分けてこまめに摂取するとよいです。また汗をかき、かいた汗が蒸発することで体温は下がるため、衣服は通気性や吸水性のあるのを選ぶ、シャワーで汗をさっと流すのもいいですね。エアコンなどにも頼りつつ、ときには思いっきり汗をかく時間もつくりながら、この夏を乗り切りましょう。

保健福祉センターはーとふる ☎49-6050

【乳幼児健診】◎対象児には事前に文書でお知らせします。

2日(水)	1歳6カ月児 (R 4年 1月生まれ)
9日(水)	9 月 児 (R 4年10月生まれ)
23日(水)	3 歳 児 (R 2年 7月生まれ)
30日(水)	4 月 児 (R 5年 4月生まれ)

【フッ化物塗布 (予約制)】 ◎料金は1回510円です。

対象は1歳6カ月以上の幼児です。対象の月齢以下でも上の歯が4本以上あり、フッ化物塗布を希望する場合はご相談ください。

3日(木)	10:00 ~ 11:00	13:00 ~ 15:30
-------	---------------	---------------

【ピンピンからだ広場 (おおむね65歳以上)】

◎8/11(金)・8/14(月)は休みです。

毎週月曜日	10:00 ~ 12:00	13:30 ~ 15:30
毎週金曜日		

【母子健康・栄養相談 (乳幼児)】

乳幼児の発育や発達などについてご相談ください。
※ご希望に応じ、別日程での相談も対応しています。

3日(木)	9:30 ~ 11:30	
-------	--------------	--

【成人健康・栄養相談】

病気の予防や食生活などについてご相談ください。

4日(金)	10:00 ~ 12:00	
-------	---------------	--

※保健福祉センターはーとふるでは随時、電話や来所での相談を受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

るもい健康の駅 休館日 月曜日・祝日 【開館時間】9:00~17:00 / (水)9:00~20:30 ☎43-8121
※20:00以降は入館できません

【8月のイベント】 ※各イベントには事前申込みが必要です。詳しくは、るもい健康の駅ホームページ (<https://cohortopia.care/eki/>) をご確認ください。

- 5日(土) 9:30~11:30 基礎老年医学講座 ③「循環器系(高齢者の循環器疾患・心不全・BLS)」
講師:札幌医科大学 名誉教授 小海 康夫 氏
- 5日(土) 13:00~14:30 市民BLS (一次救命処置) とAED体験講習会
- 19日(土) 9:30~11:30 基礎老年医学講座 ④「呼吸器系(高齢者の呼吸器疾患・肺炎・COPD)」
講師:札幌医科大学 名誉教授 小海 康夫 氏
- 19日(土) 13:00~14:00 市民公開講座「再び見直そう、骨粗鬆症と運動機能のケア」
講師:医療法人札幌円山整形外科 札幌琴似整形外科 骨粗鬆症センター長 高田 潤一 氏
- 22日(火) 13:30~15:30 認知症サポーター養成講座(13:30~14:30)+ 駅カフェ(14:30~15:30)

◀運動教室に参加してみませんか?▶ 毎週水曜日、運動教室開催中!! 当日参加可

開催時間	教室名	内容
10:00 ~ 11:30	RAC(るもいアンチエイジングクラブ)	DVDを見ながらヨガや体操、有酸素運動などを行います。
13:00 ~ 13:30	ラジオ体操	動画を見ながらラジオ体操やストレッチ体操を行います。
18:00 ~ 20:00	夜間 DVD エクササイズ	DVDを見ながら自分の体力に合わせた運動が出来ます。入退室も自由!

◀運動教室に参加してみませんか?▶ 毎週木曜日、運動教室開催中!! 当日参加可 ※8/10、8/17はお休み

開催時間	教室名	内容
10:00 ~ 11:00	ふまねっと教室(るもねっとサークル)	ふまねっと運動を通じ介護予防と交流を図ります。気軽にご参加ください。

停電に備えましょう！

地震や大雪など様々な自然災害によって停電が発生する可能性があります。平成30年に発生した胆振東部地震では北海道全域で停電(ブラックアウト)が起き、電気がないことの不便さを実感した方も多いのではないのでしょうか。

いつ・どこで発生するかわからない停電への備えとしてご家庭にあると便利なものをご紹介します。

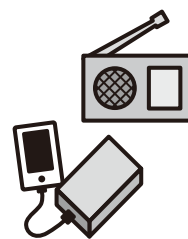
■災害情報取得のために

普段私たちが情報を取得する際に活用しているテレビやスマートフォンなどは停電によって使用できなくなる恐れがあります。

停電発生時、災害情報を入手する際に役立つもの

- 携帯ラジオ (電池式・手回し式)
- モバイルバッテリー (スマートフォン等の充電に活用)

災害時適切な避難行動をとるためにも、電気がなくても使える情報取得手段を準備しておきましょう！

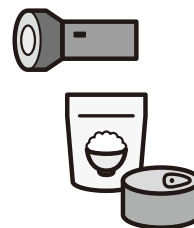


■停電の長期化に備えて

災害の状況によっては停電の復旧までに長期間を要する場合があります。災害時の慣れない状況でのストレスを緩和するためにも、なるべく日常と近い状況で生活できるよう備えておくことも大切です。

長期間の停電に備えておくの良いもの

- 懐中電灯 (災害時すぐに使用できる場所に保管しておく)
- 飲食物 (災害用備蓄食の他、普段食べているものを多めに買う)
- カセットコンロ・カセットボンベ
- カイロ・冷却パック



上記に記載したものはあくまで一例です。

上記の他にも、ご家庭で必要なものを事前に備えておくことが大切です。

電気を使わず1日生活してみるなど、電気のない生活を経験してみることも停電時の対策として有効です。

問 市・危機対策室 ☎ 56-5005

広報留萌7月号訂正のお詫びと訂正内容のお知らせ

「広報留萌」7月号6～7ページ掲載の特集「留萌市応援寄附の運用状況」については、修正前の情報が掲載されました。心よりお詫び申し上げます。本来、掲載される予定でした情報について以下のとおりお知らせいたします。

06ページ

- ・右上の「道内226件(うち市内1件)、道外3,767件(非公開67,800件)」を「道内3,290件(うち市内11件)、道外68,504件」に修正しました。
- ・下部の市ホームページのURL「<http://www.e-rumoi.jp/>」を「<https://www.e-rumoi.jp/>」に修正しました。
- ・左下に留萌市ホームページのQRコードを追加しました。

07ページ

- ・寺子屋るもいっこ事業の「延185名が参加しました」を「延べ185名が参加しました」に修正しました。
- ・スポーツを起爆剤としたひとつくり・まちづくり事業の「コンサドーレ北海道」を「北海道コンサドーレ札幌」に修正しました。

- ・冬季スポーツ環境推進事業の「2,266名が利用して」を「2,266名の利用があり」に修正しました。
- ・また、「延1,046名の利用があり」を「1,046名の利用があり」に修正しました。
- ・浜中陸上競技場整備工事の「浜中陸上競技場で必要最低限の整備を行い」を「浜中陸上競技場整備を行い」に修正しました。
- ・また、「練習場としての46日間」を「46日間の練習場としての利用」に修正しました。
- ・ふるさと納税特設サイト等作成委託料を温泉施設送迎車両運行委託料に修正しました。

修正後の特集記事は右のQRコードから閲覧できます▶



留萌市市民憲章

わたくしたちは美しい日本海と留萌川にそう山々の緑にかこまれた留萌の市民です。港を中心に栄える産業都市、豊かで健康な文化都市がわたくしたちのねがいです。このねがいを実現するため市民憲章をさだめます。

- 1 海の資源や山の緑を大切に美しい市にしよう。
- 1 人に迷惑をかけず公共の物を大切に清潔な市にしよう。
- 1 きまりを守り、みんなですすめ合う秩序ある市にしよう。
- 1 働くことによるこびをもつて、仕事に精を出し豊かな市にしよう。
- 1 丈夫なからだとかかるい心をもち、平和な市にしよう。



▲市の木「アカシア」



▲市の花「ツツジ」

- 下記以外のお問い合わせ
総務課 ☎42-1801
- 市の財政など
財務課 ☎56-0025
- 地籍調査、市有財産など
管財課 ☎42-1813
- 道市民税など
税務課
市民税係 ☎56-5004
- 固定資産税など
その他の係 ☎42-1804
- 広報、町内会、市民活動など
政策調整課 ☎42-1809
- 留萌市応援寄附金など
ふるさと納税課 ☎56-5001
- 農業、漁業、林業など
農林水産課 ☎42-1837
- 商工業、観光、港湾など
経済港湾課 ☎42-1840
- 生活保護、障がい者福祉など
社会福祉課 ☎42-1807
- 戸籍、各種証明、国保・後期、
医療費助成など
市民課 ☎42-1805
- 道路、公園など
都市整備課 ☎42-2010
- 市営住宅、建築確認申請など
建築住宅課 ☎42-2025
- 上下水道の料金・トラブルなど
上下水道課
上水道係 ☎42-5151
下水道係 ☎42-2049
- ごみの分別、公衆衛生など
環境保全課 ☎42-1806
- 市内の小中学校など
教育政策課 ☎42-3006
- 児童手当、保育園など
子育て支援課 ☎42-1808
- 社会教育、スポーツなど
生涯学習課 ☎42-0435
- 健康づくり、介護保険など
保健医療課 ☎49-6050
介護支援課 ☎49-6070
- 高齢者相談、介護予防など
地域包括支援センター
☎49-6060
- 粗大ごみ収集の申し込みなど
留萌南部衛生組合
☎43-2555
- 留萌市議会の情報など
議会事務局
☎42-1907

市長とフリートークしませんか？

参加人数や話題、形式は問わず、市長とフリートークすることができます。ただし、決まった実施日を設けていませんので、ご希望の方は、市・政策調整課（☎42-1809）へご連絡ください。

市長とホットライン(FAX) 0120-223-846 市民の声メール web-master@e-rumoi.jp

お茶の間トーク

あなたが知りたい「市政のいろいろ」について、市の職員が直接出向き、分かりやすく説明します。

気軽にお申し込みください

お申し込み・お問い合わせは☎42-1809まで

困ったときは相談しましょう

- 市民相談
市民課
☎56-5003
- 健康・栄養相談
保健福祉センターはーとふる
☎49-6050
- 教育相談電話
学校教育に関すること
教育委員会教育政策課
☎42-3006
- 児童福祉に関すること
教育委員会子育て支援課
家庭児童相談室
☎42-1808
- 社会教育に関すること
教育委員会生涯学習課
☎42-0435
- 不登校支援に関すること
教育委員会教育政策課
「ゆっくるも」専用携帯電話
☎090-9005-5338
- 高齢者に関する相談
地域包括支援センター
☎49-6060
- 防災相談
危機対策室
☎56-5005

広報のものは再生紙を使用しています



市役所宛での郵便物は下記郵便番号と宛て名(留萌市役所・担当課)で届きます。

〒077-8601 留萌市幸町1丁目11番地



ホームページ <https://www.e-rumoi.jp/>
電子メール kikaku@e-rumoi.jp

人口と世帯数 令和5年6月末現在

・総人口	18,887人	(-7人)
・男	9,135人	(+1人)
・女	9,752人	(-8人)
・世帯数	10,796世帯	(+1世帯)

※()内は前月比

人口動態 令和5年5月届出分

・出生	4人	・転入	108人
・死亡	21人	・転出	98人

納税について

- 今月納期の市税
 - ・ 市道民税 2期
納期限 8月31日(木)
 - ・ 国民健康保険税 2期
納期限 8月31日(木)

留萌市情報プラザ 朝 08:05~08:10
夕 17:05~17:10



エフエムもえる FM76.9MHz 留萌市とエフエムもえるは、災害協定を結んでいます。《災害時は76.9MHz》



あなたは、その詐欺 気づけますか?



！ 特殊詐欺とは... 被害者に電話をかける等して対面することなく信頼させ、指定した預貯金口座への振り込みその他の方法により、不特定多数の者から現金等をだまし取る犯罪（現金等を脅し取る恐喝および隙を見てキャッシュカード等を窃取する窃盗を含む。）の総称をいいます。

特殊詐欺対策サービスの3つのポイント

ご自宅の電話機に通話録音機能付き端末（特殊詐欺対策アダプタ）を接続すると、その電話機にて行った通話を録音し、通話中に順次クラウド上の特殊詐欺解析サーバ^{※1}に送信、AIで解析します。特殊詐欺等の疑いがある場合は、事前に登録したご本人や親族に対してメールや自動音声による電話で通知することにより注意喚起を促します。

- ポイント1** 通話中の会話から、特殊詐欺と疑われる場合は、ご本人やご親族等に通知することで注意喚起！
通話中に1分単位で、特殊詐欺解析サーバ^{※1}へ通話データが送信、順次解析されるので、タイムリーに事前に登録したご本人や親族等に通知することが可能です。
- ポイント2** 通話開始前に、録音する旨のガイダンスを送出することで、特殊詐欺等の迷惑電話を未然に抑制！
- ポイント3** 許可リスト機能により、親しい方との通話時はガイダンス送出や録音、解析の対象外とすることが可能！
 許可リスト機能：音声ガイダンス送出、特殊詐欺解析サーバ^{※1}への通話データ送信および解析の対象外とします。
 拒否リスト機能：しつこい勧誘の電話やいたずら電話等拒否リストに登録された方へ、音声ガイダンスを送出後、切断します。

※1 NTTコミュニケーションズ社の提供となります。解析終了後、録音音声等は削除します。

●提供エリアはNTT東日本サービス提供エリアです。（電波状況等により提供できないエリアがあります） ●本サービスのご利用にあたっては、ナンバー・ディスプレイ機能またはナンバー・ディスプレイ相当の機能が必要となります。
●ご利用には、本サービスの月額利用料および初期費用のほか、NTT東日本が提供する対象の電話サービスのご契約が必要です。（別途、初期費用、月額利用料および通話料がかかります。） ●本サービスは特殊詐欺被害の防止を保証するものではありません。お客さまが、特殊詐欺による被害を受けた場合でも、当社はその責を負いません。

お問い合わせ先 お申し込み・料金・契約内容・解約等に関するお問い合わせ

[NTT東日本 特殊詐欺対策サービス受付センター]
☎ **0120-252373** (受付時間：平日9:00～17:00)
※年末年始（12月29日～1月3日）を除く K23-00346 [2305-2404]

スマホでラジオ聴きませんか？ FM76.9MHz



- ラジオで聴く!
- 道路の通行止め
 - 公共交通機関の運休
 - 停電や断水情報 etc...



一般社団法人日本コミュニティ放送協会(JcBA)公認
**防災通知機能付
ラジオアプリ
レディモ
Radimo**



エフエムもえるでは、地域の企業や団体と連携して防災に強いまちづくりを目指しています
毎日放送中!! 「みんなの防災インフォメーション」月曜～金曜 7:55/12:50/18:25 (1日3回5分間)
あなたの生命、財産を守る安心安全情報をお伝えしています エフエムもえる <http://www.moeru.fm>
24時間、365日放送中! ※一部インターネットで放送されない番組もありますのでご了承ください。詳しくはエフエムもえるへ! TEL 0164-42-3871

監修・発行 留萌市政政策調整課 TEL 42-1809 FAX 43-8778 編集・印刷 株式会社留萌新聞社